

磐田人

いわたじん

村松直樹さん

Google(株) マーケティングテクノロジー営業部 統括部長



「違う世界」と「次の自分」に 興味があったんです

インターネット検索サイトの
グーグル、動画共有サービ
スのYouTube、スマートフ
ォンやタブレット用システムの
アンドロイドなど、これらは
世界で売上高5兆円を誇るグ
ーグル(株)が手掛けています。
このグーグル(株)で統括部長を
務めているのが磐田市出身の
村松直樹さんです。

村松さんは、高校までを磐
田市で過ごし、慶応大学へ入
学。卒業後にIBM社で約6
年間勤務された後、単身アメ
リカへ飛び立ちます。そして
ニューヨーク大学のビジネス
スクールで経営学修士号を取
得し、アメリカで約19年間仕
事をされました。

アメリカ生活後半の約10年
間は、日本の広告代理店であ
る(株)電通のニューヨークオフ
イスに勤務し、昨年、日本に
戻られ、現在のグーグル(株)の
統括部長に就かれました。

そんな村松さんですが、地元
の祭りにニューヨークから戻
ってきたことがあるほど、ふ
るさとを愛する磐田人です。

アメリカ、そして日本と拠点を
移して仕事をされる理由は？

日本が嫌になったわけでも、
アメリカが嫌になったわけでも
ありません。理由はいろいろ
ありますけど、一番の理由
は「違う世界」と「次の自分」
に興味があったんです。
環境を変えたその先に新しい
何かがあると思っただけです。

アメリカでの暮らしは大変で
なかったですか？

大変でしたけど、やりたい
ことがたくさんあったんです。
「アメリカで採用されて働き
たい」みたいなことですけど
ね。でも、やりたいことをや
っている世界や自分を見たい
好奇心の方が強かったですね。
やはり英語は大切ですか？

できないよりはできた方が
良いと思います。でも、英語
ができないから海外へ飛び出
せないというわけではありま
せん。私も英会話はアメリカ
に行ってから身に付きました。
大切なのは英語力以上に、思
いを伝えたいという気持ちだ
と思います。

海外での暮らしも経験され、
あらためて感じる磐田は？

やっぱり好きですね。磐田
での経験があつて、今の自分
があります。グーグル(株)の本
社は磐田市と姉妹都市のアメ
リカのマウンテンビュー市に
あるんですよ。だから、グー
グルに(株)入社する前から自分
で勝手に「これは何かあるに
違いない」と思っていました。
そのグーグル(株)で働けること
は嬉しいですね。

磐田の子どもたちに一言

いろいろなことに興味を持
つ気持ち、「好奇心」を大切に
してほしいと思います。磐田
市には、自然、産業、文化な
ど、好奇心を育む環境があり
ます。この環境を生かしても
らいたいです。好奇心は全て
の成長の最初のきっかけです。
そして、磐田市を誇りに思っ
てもらいたいと思います。



村松直樹さん
中泉出身。1965年
10月16日生。しっ
ぺいをすごく気に入
ってくれました。